

飛び超えて学ぼう。 学んでつながろう。

Super Jump and Learn and Connect.

障害の有無にかかわらず、共に学び生きる共生社会の実現を目指すイベント。従来の教育や特別支援教育、障害福祉の枠に収まらない、多種多様な方々がシンポジウムに登壇します。国内のみならず海外ともオンラインで繋ぎ、世界各地の最先端の学校教育、インクルーシブ教育や生涯学習等に関する具体的な事例やアクションを、渋谷から発信。シンポジウムはライブ配信に加えアーカイブ配信も行いますので、オンラインで参加できない方や渋谷まで来られない方も、場所と時間を飛び超えて、いつでもどこからでもご参加いただくことが可能です。そして今年は、開催期間と会場を拡大してパワーアップ。インクルーシブ遊具・アクセシブルな図書・テクノロジー・アート・音楽などのコンテンツを集めた展示・体験空間「超福祉の図書館」が登場。「超福祉の図書館」では、五感を使って遊び・学び、誰もが混ざりあいながら楽しめる室内型公共空間の新しいあり方を提示します。



超福祉の 学校

SUPER WELFARE
SCHOOL
@SHIBUYA

2024

2024

10.24 Thu - 29 Tue

11:00 - 20:00 (29 Tue 18:00 close.)

渋谷ヒカリエ 8F 「8/」 CUBE 1, 2, 3

2024

10.25 Fri - 27 Sun

11:00 - 20:30 (27 Sun 18:30 close.)

渋谷ヒカリエ 8F 「8/」 COURT

主催：NPO法人ピープルデザイン研究所 共催：文部科学省 渋谷区 東京都教育委員会 株式会社丹青社
特別協力：東急株式会社 Creative Space 8/ 株式会社丹青ディスプレイ

Streaming
Online!



東京都教育委員会では、様々な機関やNPO、企業などの団体と連携・協働し、障害者の新たな生涯学習支援体制の構築を進めています。その一環として、シンポジウム「インクルーシブ社会の実現を目指した学びへの取組」を開催し、You Tubeによるライブ配信を行います。

10.26(sat) 15:00-16:30

インクルーシブ社会の 実現を目指した学びへの取組

@渋谷ヒカリエ8F
「8/COURT

オンライン配信



難病を抱えながら障害者モデルとして活動し、都立高校を卒業後、今春から大学で社会福祉を学んでいる玉置 陽葵さんをゲストに迎え、前半では玉置さんのインクルーシブ社会への思いについてうかがいます。後半では、玉置さんが提案し東京都教育委員会が事業化した「インクルーシブ体験プログラム」のなかで、玉置さんとともに同世代の3人が作り上げたプログラムを事例に、インクルーシブ社会の実現を目指した学びについて4人と共に考えます。

登壇者



玉置 陽葵

アクセシビリティマネジメント所属
上智大学 1年

2006年生まれ。東京都在住。2歳で進行性の障がい「先天性筋ジストロフィー（ウルリッヒ病）」と診断を受ける。高校1年生から、障がい者専門芸能事務所アクセシビリティマネジメントに所属。車椅子モデルとしてCM・ファッションショー・SNS等で活躍中。現在、上智大学1年生で社会福祉を専攻しており、社会促進に関わる活動にも幅を広げている。趣味はサッカー観戦。



豊嶋 有希

認定NPO法人ハンズオン東京 インターン
国際基督教大学 卒業

発展途上国支援の活動を通じて多くの経験を積み、コロナ禍をきっかけに国内の社会課題にも関心を持つように。Youth 同士でインクルーシブを考えるプログラムについてお話しできることを楽しみにしています。



坂本 奈々美

認定NPO法人ハンズオン東京 プログラム参加者
国際基督教大学 3年

国際基督教大学ジェンダー・セクシュアリティ研究専攻。高校生の時、インクルーシブ教育に関心を持ち、イギリスへの研修とタイへの短期留学に参加。現在は視覚障害当事者であることや今までの学び、ジェンダー研究などを生かしてポッドキャスト配信やNPOでの子供達に向けたボランティア活動などを行っている。



寺澤 裕太

ミカンベイビー合同会社 代表
慶應義塾大学 3年

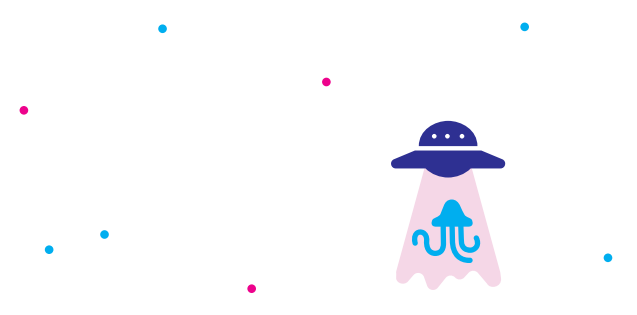
真のインクルーシブな社会創造を掲げるコミュニティ「SFC-IFC」を運営。障害をテーマに、様々なワークショップやイベント等のプロジェクトを行う。障害者支援施設では介護職として従事。慶應義塾大学在学中。



堀井 美香

フリーアナウンサー

1972年、秋田県生まれ。アナウンサーとしてTBSに27年間勤めたあと、2022年に50歳で退社しフリーランスに。現在は、さまざまな番組・CMでナレーションを担当、大規模なホールでの朗読会の主催、主演をはじめ、児童養護施設での読み聞かせ活動なども行なっている。著書に『一旦、退社。～50歳からの独立日記』『聴きボジのススメ 会話のプロが教える聴く技術』など



※ シンポジウムは事前申込み不要、参加無料です。

※ 各シンポジウムのオンライン配信のQRコードから、リアルタイムでのライブ配信、ならびに[アーカイブ映像](#)をご覧ください。

※ 会場の座席には限りがございますので、あらかじめご了承ください。

※ シンポジウムでは手話通訳と、「FUJITSU Software LiveTalk」により字幕がつきます。（協力：富士通株式会社）